






ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>脳の解剖 (2分5秒)</p> <p>🔊</p>		<p>脳は大きく大脳、間脳、脳幹、小脳で構成され、脊髄と合わせて中枢神経と呼ばれる。それぞれが重要な機能をもっている。</p>	<p>1章 脳・神経系の構造・機能とその障害</p> <p>■ 1 大脳</p> <p>1 大脳の構造</p>
<p>興奮情報の伝導 (1分22秒)</p> <p>🔊</p>		<p>ニューロンの働きは別の部位に情報を速やかに伝えることである。ニューロンが刺激されると電位差が生じ、情報が次々と伝わっていく。</p>	<p>1章 脳・神経系の構造・機能とその障害</p> <p>■ 3 脳幹(中脳・橋・延髄、脳幹網様体)</p> <p>1 脳幹の構造と機能</p>
<p>対光反射 (1分12秒)</p> <p>🔊</p>		<p>ペンライトを用いた対光反射のテストの方法を紹介する。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護</p> <p>■ 1 主な疾患と患者の看護</p> <p>1 脳血管障害患者</p>
<p>クモ膜下出血患者の看護 (2分40秒)</p> <p>🔊</p>		<p>くも膜下出血患者の看護のポイントや注意点について解説する。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護</p> <p>■ 1 主な疾患と患者の看護</p> <p>1 脳血管障害患者</p>
<p>視野欠損と視覚路の障害部位 (31秒)</p> <p>🔊</p>		<p>視神経(視覚路)の障害部位と、それによって発生する視野欠損との関係について解説する。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護</p> <p>■ 1 主な疾患と患者の看護</p> <p>2 脳腫瘍患者</p> <p>5章 感覚機能障害とその看護</p> <p>■ 1 視覚の障害と患者の看護</p> <p>2 視覚障害の症状と心身・日常生活への影響</p>
<p>ジャパン・コーマ・スケール(Japan Coma Scale; JCS) (6分45秒)</p> <p>🔊</p>		<p>急性期の意識障害スケール、ジャパン・コーマ・スケール(JCS)の測定方法および判断基準を示す。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護</p> <p>■ 2 特徴的な症状とその看護</p> <p>2 意識障害</p>
<p>関節可動域訓練(ROM訓練) (6分35秒)</p> <p>🔊</p>		<p>ROM訓練は、固縮した関節運動の改善や拘縮予防のために行われる。無理な運動をして脱臼や骨折を引き起こさないように注意することが大切である。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護</p> <p>■ 2 特徴的な症状とその看護</p> <p>2 意識障害</p>

脳・神経機能障害／感覚機能障害

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>食事動作 (3分10秒)</p> <p>🔊</p>		<p>片麻痺患者の食事動作の介助の実際や有用な介助具などを紹介する。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護 ■ 2 特徴的な症状とその看護 4 運動失調, 不随意運動</p>
<p>脳梗塞患者の看護 (失語症) (2分35秒)</p> <p>🔊</p>		<p>脳梗塞患者とのコミュニケーションのとりかたの例を提示し、看護のポイントを紹介する。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護 ■ 2 特徴的な症状とその看護 6 失語症</p>
<p>嚥下障害 (嚥下造影検査：VF) (1分)</p> <p>🔊</p>		<p>嚥下の正常例と咽頭期嚥下障害のX線画像を提示する。</p>	<p>3章 脳・神経機能障害とその看護 ■ 2 特徴的な症状とその看護 10 嚥下障害</p>
<p>細脳卒中急性期にある人の看護 (8分)</p> <p>🔊</p>		<p>茨城県の大学附属病院の急性期看護の一例を紹介する。ここでは脳卒中急性期の患者に対する看護について取り上げる。</p>	<p>4章 脳・神経障害患者の看護の実際 ■ 2 くも膜下出血患者の看護【事例】 4 事例を振り返って</p>
<p>脳卒中回復期にある人の看護 (4分25秒)</p> <p>🔊</p>		<p>脳卒中回復期にある患者への看護について、リハビリテーションチームとの連携やセルフケア再獲得に向けた関わりを提示する。</p>	<p>4章 脳・神経障害患者の看護の実際 ■ 2 くも膜下出血患者の看護【事例】 4 事例を振り返って</p>
<p>脳卒中家庭復帰期にある人の看護 (8分25秒)</p> <p>🔊</p>		<p>社会生活レベルのセルフケア再獲得段階である脳卒中家庭復帰期の患者とその家族へのサポートを紹介する。</p>	<p>4章 脳・神経障害患者の看護の実際 ■ 2 くも膜下出血患者の看護【事例】 4 事例を振り返って</p>
<p>【メディカ出版セミナー 講義より】患者の回復を支える一脳卒中患者の事例より (17分26秒)</p> <p>🔊</p>		<p>弊社セミナー「脳神経外科看護セミナー」(2010年)より。「患者にとっての回復とは何か」「看護師にとって患者の回復を支えるとは何か」という視点から、脳卒中患者への看護支援について考察する。</p>	<p>4章 脳・神経障害患者の看護の実際 ■ 2 くも膜下出血患者の看護【事例】 4 事例を振り返って</p>

脳・神経機能障害／感覚機能障害

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
視覚の遠近調節 (1分19秒) 音))		眼球のレンズの役割をする水晶体は、チン小帯の張力により厚みが変化し、遠近調節が行われる。	5章 感覚機能障害とその看護 ■ 1 視覚の障害と患者の看護 3 視機能の検査と観察・アセスメント
視力の測定 (58秒) 音))		視力の測定は明るい部屋で行う。メガネ着用者にはメガネをかけたままで測定する。	5章 感覚機能障害とその看護 ■ 1 視覚の障害と患者の看護 3 視機能の検査と観察・アセスメント
外眼筋運動の観察 (1分25秒) 音))		顔を動かさずに眼だけでペン先を追う。6種類の外眼筋が正常かどうかを観察する。	5章 感覚機能障害とその看護 ■ 1 視覚の障害と患者の看護 3 視機能の検査と観察・アセスメント
聴覚伝導路のしくみ (1分31秒) 音))		聴覚器は外耳、中耳、内耳より構成されており、外耳は耳介と外耳道、中耳・内耳は鼓膜・耳小骨・蝸牛などで構成されている。	5章 感覚機能障害とその看護 ■ 2 聴覚・平衡覚の障害と患者の看護 1 聴覚・平衡覚の機能と障害
平衡覚伝導路のしくみ (1分18秒) 音))		平衡覚は内耳で認識される。内耳の平衡斑にある平衡砂・平衡膜・平衡毛の動きにより、刺激が神経に伝えられ平衡覚として認識される。	5章 感覚機能障害とその看護 ■ 2 聴覚・平衡覚の障害と患者の看護 1 聴覚・平衡覚の機能と障害

付録「3D 人体映像」

サムネイル	ムービータイトル	教科書該当箇所
	心臓：回転映像 	
	胸郭と臓器 	
	肺：回転映像 	
	消化器系：回転映像 	
	泌尿器系・生殖器系：回転映像 	
	内分泌系：回転映像 	
	骨格系：回転映像 	
	脳神経：回転映像 	【図解】神経系
 <p data-bbox="183 1906 383 1926"> <small>眼球の動きは目筋の収縮によって制御されているが、これらの運動は脳の神経によって制御されている。</small> </p>	眼球の動きと神経支配 	5章 感覚機能障害とその看護 ■ 1 視覚の障害と患者の看護 3 視機能の検査と観察・アセスメント